

お笑いタレントの小島よしおさん、LOVE FOR NIPPON 代表 CANDLE JUNE さんが登壇！

元ニュースキャスター村尾信尚さんとフリーアナウンサー中野美奈子さんらが

福島の未来と、環境再生について共に考える

『『福島、その先の環境へ。』シンポジウム』開催

日程：2023年3月12日(日) 13:00～15:00

於：ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ（福島県双葉郡檜葉町山田岡字美シ森 8 番）

環境省では、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の発生以降、除染をはじめ、被災地の環境再生に取り組んでいます。加えて、環境再生の取組のみならず、脱炭素等の環境施策を通じて福島復興の新たなステージに向けて取り組むべく、福島県との連携協力協定を踏まえ、「福島再生・未来志向プロジェクト」を推進しています。このプロジェクトの一環として、福島復興・再生の取組を振り返るとともに、県内外の方々と福島の未来について共に考えるシンポジウムを3月12日（日）に福島県双葉郡にて開催いたします。本シンポジウムは一般社団法人 LOVE FOR NIPPON と協働での実施を予定しております。

当日は、昨年8月に実施した「『福島、その先の環境へ。』次世代ツアー」参加者からの活動報告、昨年11月発表の「いっしょに考える『福島、その先の環境へ。』チャレンジ・アワード 2022」受賞者による発表、さらに元ニュースキャスターの村尾信尚さんをファシリテーターとして、「次世代ツアー」に参加した小島よしおさん、「チャレンジ・アワード」の審査員で LOVE FOR NIPPON 代表理事の CANDLE JUNE さん、昨年10月に香川県で実施した「『福島、その先の環境へ。』対話フォーラム」に登壇した中野美奈子さんによるパネルディスカッションなどを多彩な方を迎えて開催します。

さらに、バスで各所を巡り震災から13年目を迎え歩み続けている福島県双葉郡の「いま」を参加者自身が体感できる「ふたばふたたびツアー」も、3月11日（土）と12日（日）に開催します。11日（土）のツアーでは中間貯蔵施設、12日（日）のツアーではリプルンふくしまなど、環境再生事業を始め、福島の浜通り地域の復興・再生の取組を見学することができます。なお、新型コロナウイルスの感染状況により、本シンポジウム及びツアーを中止とさせていただく場合があります。



※写真は昨年の様子となります



■環境省『福島、その先の環境へ。』シンポジウム 概要

(1) 開催日

令和5年3月12日(日) 13:00~15:00

(2) 開催場所

ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ 1階 Jヴィレッジホール
(福島県双葉郡楡葉町山田岡字美シ森8番)

(3) 主催・後援

主催：『福島、その先の環境へ。』シンポジウム実行委員会(※)

※環境省や(一社)LOVE FOR NIPPONなど関係団体を構成員としている団体

後援：福島県、福島民報社、福島民友新聞社

(4) プログラム(予定)

● 環境省によるプレゼンテーション(2022年度活動報告)

環境省より、全国での除去土壌の再生利用・県外最終処分に向けた理解醸成活動や未来志向の環境施策の推進のための取組など、2022年度の活動をご報告します。

● 次世代ツアー参加者・チャレンジアワード受賞者などの活動報告

昨年8月に実施した「『福島、その先の環境へ。』次世代ツアー」に参加した学生やインフルエンサーからの活動報告、昨年11月発表の「いっしょに考える『福島、その先の環境へ。』チャレンジ・アワード2022」受賞者からの発表を予定しています。

● パネルディスカッション

福島県の環境再生と未来についてパネルディスカッションを実施いたします。以下の登壇者に加えて環境副大臣なども登壇予定です。

【登壇予定者】



関西学院大学教授、
元ニュースキャスター
(むらお のぶたか)
村尾 信尚 氏



お笑いタレント
(こじま よしお)
小島 よしお 氏



(一社)LOVE FOR NIPPON 代表理事
アーティスト
(きゃんどうる じゅん)
CANDLE JUNE 氏



フリーアナウンサー
(なかの みなこ)
中野 美奈子 氏

(ほか)

(5) 『福島、その先の環境へ。』シンポジウム 告知サイト

<URL>

<https://kankyosaisei.env.go.jp/next/symposium/03/>

(6) 視聴方法

現地参加は承っておりません。当日はシンポジウムの様子を Youtube にて配信いたします。コメント投稿はできませんのであらかじめご了承ください。

<視聴 Youtube URL>

<https://youtube.com/live/4bXGrwupP7c>

■ふたば、ふたたびツアー開催概要

福島県双葉郡の今に触れるツアー。バスに乗って各所をまわり、震災から 13 年目を迎え歩み続けている福島県の「いま」を参加者自身が体感できるツアーです。

(1) 見学先 (予定)

・3月11日(土)実施:コース①

中間貯蔵施設、加倉スクリーニング場、道の駅なみえ、震災遺構 浪江町立請戸小学校、双葉駅周辺

※ 本コースは 15 歳未満の方はお申し込みいただけません。

・3月12日(日)実施:コース②

東日本大震災・原子力災害伝承館、震災遺構 浪江町立請戸小学校、道の駅なみえ、双葉駅周辺、特定廃棄物埋立情報館リブルンふくしま

※詳細は以下 URL をご参照ください。

<URL>

<https://kankyosaisei.env.go.jp/next/recycle/tour/tour20230312.html>

(2) 参加費

無料※現地までの交通費は自己負担となります

(3) 参加申込方法

事前申込みが必要です。以下の WEB フォームよりお申込みをお願いいたします。

<URL> <https://ez-entry.dx-mice.jp/futaba-tour2023/entry/>

【申込締切】令和 5 年 2 月 20 日 (月) 23:59

※ツアーの定員は、3月11日(土)実施コースは 20 名程度、3月12日(日)実施コースは 40 名程度とさせていただきます。応募者多数の場合は、お申込み受付期間中にお申込みいただいた方の中から志望動機を踏まえて選定させていただきます。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて、変更・中止とさせていただく場合がございます。

※本ツアーの旅行企画・実施は株式会社 JTB ビジネスソリューション事業本部であり、環境省が実施する「令和 4 年度環境再生事業等の普及啓発に関する効果検証業務」の一環として行われるモニターツアーです。